

# 市川せうぞー www.seuzo.jp

もうひとつのInDesign

2007.09.13

The InDesign Conference in Tokyo 2007

## 1 スクリプトとは何か？

- ・ InDesignのすべての操作を自動化できる（オブジェクトを生成したり設定値をかえたり）
- ・ MacではAppleScript、WinではVBScript、両プラットフォームでJavaScriptが使用できる。
- ・ アクションやマクロと違い、条件分岐、繰り返し、計算ができる。

## 2 なぜ必要か？

- ・ コピペのし過ぎで、腱鞘炎になった。コンピュータにできることはコンピュータにさせたい。
- ・ 繰り返しのルーティンにイライラする。自動化処理でラクチンしたい。
- ・ また確認間違いで始末書書いた。ヒューマンエラーの軽減のために。

## 3 どう使うのか？

- ・ まずぐぐれ。世界中の人がInDesignのためのスクリプトを書いている。そして使える。
- ・ AppleScriptなら「スクリプトエディタ」で編集・保存。JavaScriptなら「ExtendScript Toolkit」で編集・保存。
- ・ 所定のフォルダに入れるとスクリプトパネルで使える。

## 4 AppleScriptとJavaScriptの違いとは？

- ・ ASはさまざまな対応アプリケーション間を自由に行き来できる。
- ・ ASはアプリケーション保存やドロップレットを作成できる。
- ・ ASからはUNIXレイヤーを直接コールできる。
- ・ ASはXcodeに組み込んで、GUIを持ったアプリケーションを作成できる。
- ・ JSはInDesign上で比較的高速に動作する。正規表現を標準で使える。
- ・ JSは参考書籍が多い（ほとんどWeb用だけ）。イマドキっぽい。

## 5 どう作るのか？

- ・ 「Adobe スクリプティング入門」「InDesign CS3スクリプティングチュートリアル」（いずれもInDesign CS3のインストーラディスクに収録）
- ・ <http://docs.info.apple.com/help/guide.html?path=AppleScript/2.1/jp/>

## 1 【InDesign CS3 新機能】ユーザーフォルダ

- ・スクリプトパネルにユーザー専用のフォルダが用意された。これによって、マルチユーザーの環境で、好みに合わせたスクリプト環境を整えられる。

~/Library/Preferences/Adobe InDesign/Version 5.0-J/Scripts/Scripts Panel/

- ・アプリケーション直下では、すべてのユーザーが以下のフォルダを使用できる。  
/Applications/Adobe InDesign CS3/Scripts/Scripts Panel/

## 2 【InDesign CS3 新機能】Startup Scripts

- ・ユーザー環境で、InDesign CS3起動時に、毎回同じスクリプトを実行できる。

## 3 【InDesign CS3 新機能】Event scripting

- ・ユーザーの操作に応じて発生するさまざまなイベントを補足し、それをトリガとしてスクリプトを実行できる。

## 4 【InDesign CS3 新機能】Menu Script

- ・すべてのメニューをスクリプトから実行できる。
- ・既存のメニューを消去・編集・追加できる。
- ・任意のメニューが選ばれた時、そのイベントをキャッチして処理ができる。

## 5 InDesign CS3新機能への対応

- ・正規表現検索やオブジェクト検索などのInDesign CS3新機能に対応
- ・XMLルールセットなどに対応。XMLはさらに柔軟な処理が可能になった。

## 6 ExtendScript Toolkit2

- ・コードの秘匿化
- ・オブジェクトモデル
- ・プログレスバーなどの作成

## 1 Rubyで操作するInDesign (rb-appscript)

- ・ Rubyとは、シンプルさと高い生産性を備える、オープンソースのオブジェクト指向プログラミング言語。まつもとゆきひろ氏が作成した。  
<http://www.ruby-lang.org/ja/>
- ・ rb-appscriptとは、AppleEventをブリッジしてRuby上で扱えるようにしたRubyライブラリ。事実上、AppleScript対応アプリケーションはすべてRuby上から制御できるようになる。<http://rb-appscript.rubyforge.org/>

## 2 インストール

- ・ Ruby 1.8.2はすでにMac OS X10.4に標準インストール済み
- ・ まず、Rubyライブラリの管理環境であるRubyGemsをインストール  
ソースは<http://www.rubygems.org/>のdownloadからrubygems-0.9.4.tgzを取ってきた

```
$ tar -xzvf rubygems-0.9.4.tgz
$ cd rubygems-0.9.4
$ sudo ruby setup.rb
```

これでインストールは終了。(※sudoコマンドには要管理者パスワード)

```
$ gem help
```

としてちゃんと出れば、正常。

- ・ rb-appscriptのインストールは、RubyGemsがインストール済みなら

```
$ sudo gem install rb-appscript
```

とすだけ。

```
Successfully installed rb-appscript-0.3.0
```

と言われたらOK。

ソースは一応ここ、<http://rubyforge.org/projects/rb-appscript>

## 3 なにをさせるか

- ・ Rubyの柔軟でパワフルな特性と、豊富なライブラリでさまざまなことができる。
- ・ ローカルホストで、InDesign Serverのテスト機としてCGIを書ける。作成したスクリプトはそのままInDesign Server上で動作する。
- ・ ネットワーク上のコンテンツを収集・解析して、自動組版できる。
- ・ MySQLなどのRDBと直接やりとりして、自動組版できる。プラグイン不要。